

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

報告日 2019年10月29日

派遣決定番号

地域情報化アドバイザー制度活用報告書(1日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	広島県	代表者名	山田 和孝
担当者部署	地域政策局	連絡先電話番号	082-513-2579
担当者役職		担当者氏名	
		連絡先E-mail	
住所	730-8511 広島県広島市中区基町10番52号		

1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	柘植 良吾
評価	大変よい
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	<ul style="list-style-type: none">・GTF Sの作成方法だけでなく、自身の体験をふまえて、指導して下さった点において、受講者である市町・バス事業者にとっては、GTF S作成の動機付けに繋がったと思う。・また、参加者全員に目を配り、途中で操作方法がわからず、取り残されそうになる参加者を適切にフォローしていただいた。・実習会終了後も会場に残り、参加者からの個別質問に対して答えていただいた。
アドバイザーへの要望事項	・今後とも広島県内の市町・バス事業者におけるGTF Sデータ作成について、アドバイスをお願いしたい。

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活動	2019年10月24日	13時30分	17時00分	10	200
3-2. 派遣場所	会場名	サテライトキャンパスひろしま		最寄駅	JR広島駅
	所在地	広島県広島市中区大手町1丁目5-3			
	最寄駅からの交通手段	路面電車(広島電鉄)2又は6号線 紙屋町西電停下車 徒歩1分			

4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input type="radio"/> 掲載可
------	---------------------------

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	人数
	自治体職員、交通事業者社員、学生等	46人

5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果

事業の課題・問題点(具体的にご記入下さい)	<ul style="list-style-type: none">・広島県内でGTF Sデータを自前で作成した市町・事業者がなく、データ作成の専門的な知識を持つ人材が少ない。・GTF Sデータ作成にあたってのサポート体制がないため、GTF Sデータ作成に踏み切れない市町・事業者がある。
-----------------------	---

支援により目指す成果(具体的にご記入下さい)	<ul style="list-style-type: none">・自治体・事業者が自らGTF Sデータを自前で作成する。・GTF Sデータ作成について、専門的な知識を持つ人材の育成。・GTF Sデータ作成にあたってのサポート体制の構築。
------------------------	--

アドバイザーに支援を受けた内容(具体的にご記入下さい)	<ul style="list-style-type: none">・GTF S作成ツール(ダイヤ編成支援システム「その筋屋」)を用いた、GTF Sデータ作成の専門的な知識やノウハウについて技術支援を受けた。・また、ご自身がGTF Sデータを作成した後の活用方法、事例(オープンデータ・観光面)について体験に基づいて講演も行っていただき、GTF Sデータ整備の必要性・展開について説明を受けた。
-----------------------------	--

支援を受け改善又は解決された内容(具体的にご記入下さい)	<ul style="list-style-type: none">・今まで、市町・事業者は、GTF Sデータの作成方法を全く知らなかったが、今回の実習会を通じて専門的な知識を身に着けることができた。・これにより、自治体・事業者がGTF Sデータを自前で作成する可能性が高まったとともに、GTF S作成のサポートしていただける人脈を形成することができた。
------------------------------	--

具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
---------	-----------------------	-------------------------

改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容(具体的にご記入ください)	<ul style="list-style-type: none">・今回は、ダミーデータを用いた全体研修方式でのGTF Sデータ作成実習会であったため、受講者は実習会后、各人で市町のコミュニティバスや事業者路線のダイヤデータをGTF S化する必要がある。・細かな操作方法やGTF Sデータ作成後のGoogle Mapsへの掲載方法など、応用的な実務作業の習得は今後の持ち越しとなった。
---	--

アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。
---------------	--

	<ul style="list-style-type: none">・アンケートに回答した参加者全員が「よく理解できた」「ある程度理解できた」と回答しており、理解度の高い実習会であった。・8割の参加者は、GTF Sデータを「作成しようと思った」と回答しており、実際にGTF S作成に繋がる実習会となった。
--	---

5-3. 今後の計画	最も当てはまるもののリストより選択下さい	④予算以外で、今後取組む事項がある
------------	----------------------	-------------------

事業の最終的な目指す姿	・県内の全事業者・コミュニティバスのGTF Sデータが整備・オープン化され、Google Mapsでの経路検索、観光客への情報提供や交通分析などデータの多様な利活用が図られる。	
-------------	--	--

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

